

令和 8 年 6 月 3 0 日
文教・福祉常任委員会資料
健康長寿部長寿生きがい課

令和 7 年度宇治市西小倉地域福祉センターの指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第 1 1 条に基づき、別紙
のとおり報告いたします。

令和 7 年度 事業報告書

令和 8 年 5 月 2 8 日

施設名	宇治市西小倉地域福祉センター
団体名	一般財団法人 宇治市福祉サービス公社
代表者名	理事長 栢木利和
指定管理期間	令和 7 年 4 月 1 日から令和 1 2 年 3 月 3 1 日（5 年間）

（１）業務実施状況報告（令和 7 年度）

【管理運営に関する基本方針と結果について】
「利用者とともに、市民とともに～利用者本位のあたたかいサービスの提供～」をモットーに以下の運営方針を掲げた。 —運営方針— ・ 地域に根差した福祉活動の拠点 ・ 地域福祉活動の交流の場 ・ 市民のニーズに合った施設 ・ 安全で安心な施設 —結果— ・ 西小倉地区社会福祉協議会給食部「一人暮らし老人配食サービス」の活動拠点等、39 の登録団体の活動拠点として会場を提供。 ・ 施設の清掃、エレベーターの点検保守、風呂・貯水槽の水質検査、消防設備点検等を実施。 ・ 定期的な修繕により快適で安全な施設管理を実施。 ・ 防犯カメラの設置。（自動販売機設置）
【施設の平等利用の考え方と実施した対策について】
—平等利用の考え方— ・ 西小倉地域福祉センターは常に利用者に開かれたものとし、公の施設であることを念頭におき、センター利用者に対し公平な運営を行った。 —実施した対策— ・ 新規にセンターの使用登録を希望する団体に対して、条例などに照らし事業実施の目的、対象者を総合的に判断する中で、管理運営委員会の判断に基づき使用団体として認めるように努めた。

【利用拡大の取組結果について】	
1. 地域福祉センター管理運営委員会 年 2 回（令和 7 年 10 月 19 日、令和 8 年 3 月 15 日）開催し、各部屋の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、併せて各委員（団体代表者等）にセンター利用の拡大をお願いした。 2. 新規登録団体の受け入れ 4 件（疾病予防と健康増進体操の団体が 1 件、認知症当事者と家族の活動団体が 1 件、親子で活動を行う団体が 1 件、不登校の生徒や放課後に宿題や交流を行う団体が 1 件） 3. 各地域団体の開催する定例会議及びイベント等へ積極的に参加し、センターの利用にかかる啓発を行った。 4. コミュニティカフェの開催 地域の居場所をめぐり歩くイベント「にしおぐら de おさんぽラリー」に参加し、スタンプラリーのゴール地点として、のぞみ整骨院とコラボした高齢者向けの腰痛肩こり予防体操や子供向けの縁日コーナーなどを用意し、多世代交流に貢献した。	
【利用料金収入の結果について】	
該当なし	
【自主事業に関する取組結果について】	
該当なし	
【情報発信の取組結果について】	
・ センター受付窓口や書棚にてセンターパンフレットや市の委託事業のリーフレットを設置する他、掲示板、SNS、ホームページのブログ等を活用し、センター行事の広報を行い利用促進に努めた。また、幅広く各団体にセンターを利用していただけるよう、空き情報を管理運営委員に提供するなど、利用促進に努めた。 ・ 上記リーフレット、パンフレットを置くスペースを設置し、施設利用の市民の方により多く情報を目にさせていただく機会を作った。 ・ 感染症対策として、保健所等の最新情報を掲示し、感染予防に向けた情報提供に努めた。 ・ 貸館案内板の掲示。	
【管理運営体制等について】	
センター長	1 名（宇治市福祉サービス公社西小倉事業所所長兼任）
受付及び管理職員	4 名（西小倉デイサービスセンター長、デイサービスチーフ、事業所事務及び営繕管理人）

【地域との連携、市民参画の結果について】

—連携の考え方—

- ・宇治市や住民団体等との共同イベント等を積極的に進めるとともに、それらに積極的に支援・協力をする。

—連携の結果—

1. 西小倉地域福祉まつりを令和7年11月16日に共催し、式典会場として提供した。
2. Bタイプリハビリの会場として研修室及び地域交流室を提供した。
3. 「地域福祉の集い」の開催は中止し、郵送による登録団体の更新手続きを実施した。
4. 各種団体が開催する定例会並びにイベント等に参加し、地域団体との連携強化を図った。
5. 管理運営委員会を定例開催し、センターの現状課題、取組内容、新規登録団体の承認、地域課題の共有などを行った。

【トラブル対応、防犯、防災対策について】

1. 消防訓練の実施 2回（令和8年2月20日、令和8年3月25日）
※令和8年3月25日に垂直避難訓練実施（デイサービス）
2. 施設管理人による定期防犯・防火巡回の実施。（小学校の長期休業期間については、駐輪場の整理及びデイサービス送迎時の安全対策を実施）
3. 安全運転管理者研修への参加。
4. 警備保障会社による通報点検の実施。
5. 設備の不良等発見した場合は速やかに対応するほか、担当課に報告し、事故防止に努めた。
6. 不要備品の整理を行い、防火、事故防止に努めた。
7. マナー向上のための啓発案内板の掲示や声かけによる安全な利用の推進。（デイルーム）
8. 館内での衝突事故防止の観点からひらがなで記載したポスター掲示を行い、安全対策を実施した。
9. 植木の剪定を行い、防犯対策の向上を図った。（随時）
10. 図書館利用者の増加する期間の対応について、臨時駐輪場を常設し、事故防止に努めた。
11. 地元自治連合会が開催する合同防災訓練に参加した。（パネル展示）令和7年12月6日
12. 夜間敷地内への無断侵入に対応するため、玄関エントランスにセンサーライトを設置継続。
13. 靴の履き間違いへの対応として啓発案内板を設置継続。
14. 消防設備の点検、修繕の実施。（令和7年8月、令和8年2月）
15. フロン排出抑制法に伴うエアコン設備点検の実施。
16. 昨年度に引き続き、宇治市総務課の安全・安心なまちづくりの推進の取り組みに協力し、防犯カメラ付き自動販売機設置を継続した。
17. 2階のトイレ個室（男性用1・女性用2・多目的1）に、喫煙と火災の防止のため煙感知器設置を継続し、喫煙者に敷地内禁煙の旨を周知した。

【利用者要望の把握状況及び実施策について】

1. 利用者と積極的にコミュニケーションを図る中で、センターへの要望はもとより、生活全般での困りごと等も伺い、必要に応じ、西宇治地域包括支援センターや居宅介護支援事業所と連携対応した。
2. 西宇治地域包括支援センター、担当民生委員、行政等と連携し、様々な生活課題を抱えたセンター利用者へ適切な支援を行った。

【サービス向上取組内容について】

1. 加盟登録団体の状況確認の実施
現在当館の使用登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入しており、確認と更新を行った。
2. 宇治市長寿生きがい課と協議の上、修繕等を実施した箇所
 - ・ 浴槽部品取替え工事 令和7年7月
 - ・ 浴槽循環ポンプ分解調査 令和8年1月
 - ・ 浴室排煙窓修理 令和8年3月

【経費縮減・収支改善に関する具体的な方策と結果について】

1. 各部屋のエアコン横に室温計を設置し、節電、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場28度、冬場20度に設定した。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施。(年2回)
4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。(2階廊下で実施)
6. デマンド監視装置の活用による最大電力量の抑制に努め、契約電力の上昇を防止した。

令和6年度及び令和7年度の経費（光熱水費）実績

(単位：千円、%)

	令和6年度	令和7年度	前年度比
電気	2,234	2,185	97.8
ガス	754	709	94.0
水道	1,199	1,274	106.3
合計	4,187	4,168	99.5

【個人情報保護措置と実施状況について】

- ・当法人が定める「個人情報保護規程」に基づき、基本方針及び利用目的を掲げ、個人情報の漏洩、滅失、毀損の防止、その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じた。
- ・令和 7 年度において個人情報の開示請求はなかった。

【情報公開対応と実施状況について】

- ・文書の開示等情報公開については当法人が定める「情報公開規程」に基づき取り扱った。
- ・令和 7 年度において情報公開請求はなかった。

【その他】

- ・マスクの着用は強制しないものの、感染予防対策として、長寿生きがい課より提供を受けた非接触型温度計及び手指消毒用アルコールを活用し、入館時の体温計測と手指消毒の励行を実施した。

(2) 施設利用状況報告（令和7年度）

【施設利用状況】 1. 入館（場）者数

令和6年度及び令和7年度の入館者数

（単位：人、％）

区分	令和6年度	令和7年度	前年度比
デイルーム	2,179	2,172	99.7
浴室	0	0	—
料理教室	2,435	5,452	223.9
地域交流室 ・研修室	10,793	12,042	111.6
ボランティア ルーム	6,790	7,480	110.2
合計	22,197	27,146	122.3

※浴室の一般開放は休止

【施設利用状況】 2. 貸館状況

令和6年度及び令和7年度の貸館状況

（単位：件・人、％）

区分	件数 人数	令和6年度	令和7年度	前年度比
料理教室	件数	180	303	168.3
	人数	2,435	5,452	223.9
地域交流室 ・研修室	件数	472	544	115.3
	人数	10,793	12,042	111.6
ボランティア ルーム	件数	481	513	106.7
	人数	6,790	7,480	110.2
合計	件数	1,133	1,360	120.0
	人数	20,018	24,974	124.8

(3) 管理経費収支報告 (令和7年度)

(単位: 千円)

施設名		宇治市西小倉地域福祉センター			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	10,049	10,726		
	利用料金収入	0	0		
	その他	0	0		
収入合計 (A)		10,049	10,726		
支出	人件費	3,131	3,309		
	事務費	84	115	消耗品費 44 通信運搬費 69 その他 2	
	管理費	6,834	7,302	光熱水費 4,168 修繕料 96 委託料 3,038	
	事業費	0	0		
	その他	0	0		
支出合計 (B)		10,049	10,726		
収支 (A) - (B)		0	0		

(4) - 1 事業実施状況報告（令和7年度）

※事業＝公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数

(4) - 2 事業収支状況報告 (令和7年度)

団体名 一般財団法人 宇治市福祉サービス公社

(単位：千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 一人あたり 参加費	収支 (A) - (B)	収入		支出(B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講師 謝礼	材料費 等	その他
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
計	予定額	0	0	0	0	0	0
	実 績	0	0	0	0	0	0

※ 各欄上段＝予定額、下段＝実績で記入する事